

富田林の自然を守る会の活動

I. 会独自の活動

[1]3つの活動

「富田林の自然を守る会(守る会)」の活動は大きく次の3つに分けることができます。

1. 自然環境保全、生物多様性保全の直接的な活動

里山保全活動、市街地に残された自然の保護活動、河川の自然保護活動など。

2. 自然にかかわる文化的な活動

自然に親しみ、自然の素晴らしさ・大切さを体感し理解する活動。

3. 調査研究・提言・要望・啓発活動

自然について調査・研究し、それに基づいて行政などへ自然環境保全について提言する、また市民に自然保護の大切さを啓発する活動。

図1 中心的な3つの活動

1. 自然環境保全活動(生態系保全・生物多様性保全)

(1) 里山保全活動

- ① 雑木林の林床管理(下樵りを中心に)
- ② 人工林(スギ・ヒノキ林)の管理(間伐、枝打ち)、
- ③ 竹林管理(森林に侵入したタケの除伐、竹林の管理)
- ④ 作業路(観察路)づくり
- ⑤ 草地管理(休耕田とその畦、ため池の土手などの草かり)
- ⑥ 水生生物の保護と育成(水の生きもの池の管理)

(2) 河岸段丘崖の竹林整備(中野町)

2. 文化的活動(自然とふれあう活動)

- ① 米づくり体験(田植え、稲刈り、稲こぎ) ② 自然観察会 ③ 野草を食べる会
- ④ シイタケ植菌 ④ 里山クラフト(蔓細工) ⑤ どんどこもちつき ⑥ 果樹栽培
- ⑦ 竹炭焼き ⑧ 畑の耕作 ⑨ ニホンミツバチの飼育 ⑩ 里山工作

3. 自然観察・調査・提言活動

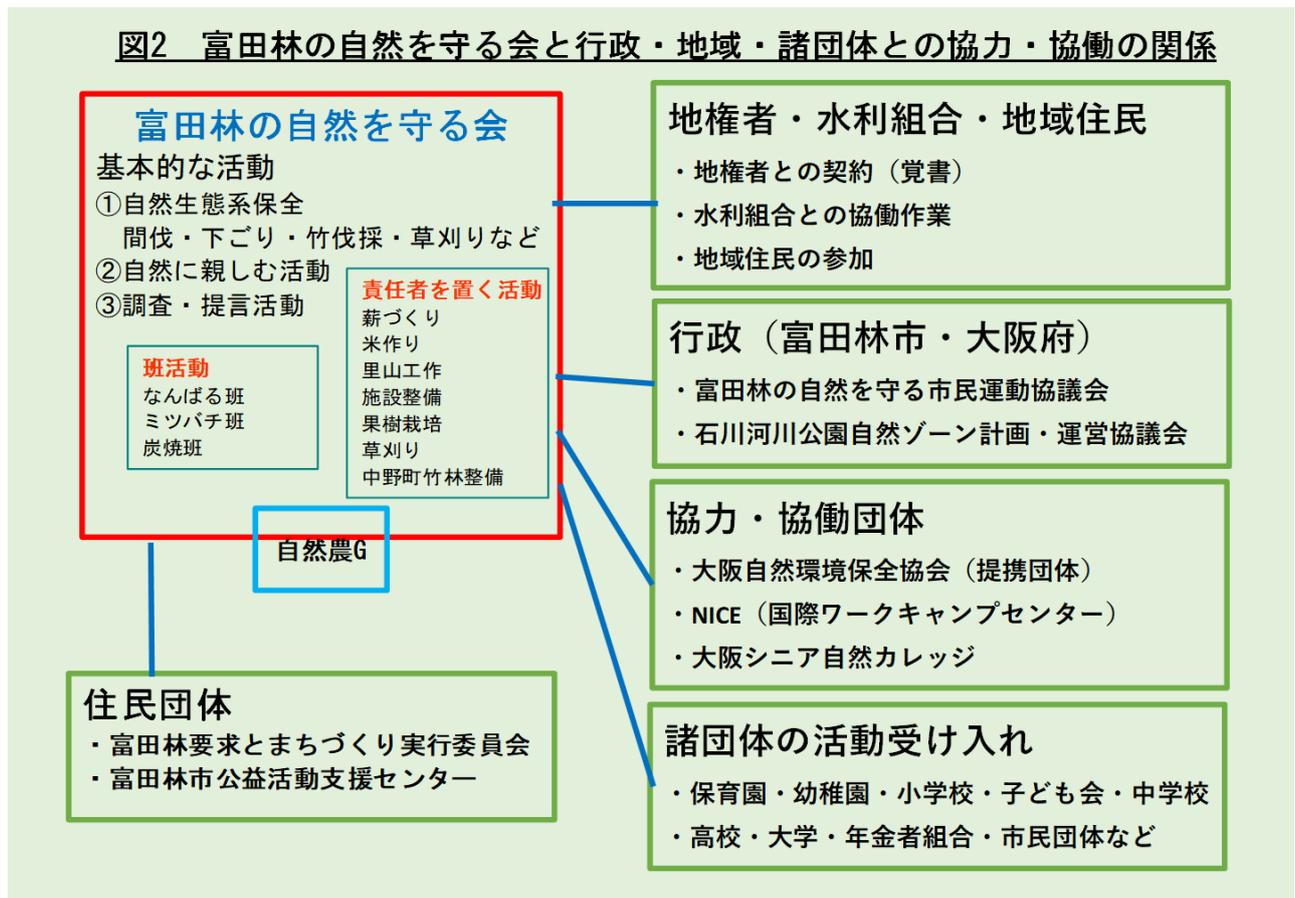
- ① 自然観察会(植物、昆虫、野鳥、水生生物)
- ② 自然環境保全活用調査
- ③ モニタリング1000里地調査(植物、チョウ)、その他の調査
- ④ 生物多様性保全に関する取り組み、富田林市緑の基本計画改定への協力
- ⑤ 「富田林の自然」誌の発行

[2] 班活動と活動責任者

「守る会」は図2に示すように班活動と班になりにくい活動は責任者をおく形で進めています。班は①炭焼班、②なんぼる班(チームナンバルガンバル)、③ミツバチ班(ミツバチチーム)の3班とし、責任者を置く活動は①自然観察、②草刈り、③米作り、④施設整備、⑤薪作り、⑥⑦里山工作班、⑧苗作り、⑨中野町竹林整備などとしています。

[3] 主な活動地

「守る会」の主な活動地は、里山保全活動では「奥の谷」および「南原」で市街地の自然保護では「中野町竹林」です。



奥の谷地区は約 12ha あり、その内里山保全活動を行っているのは雑木林約 0.9ha、人工林約 0.8ha、竹林約 0.4ha、水田（放棄田を含む）約 0.1ha の合計約 2.3ha です。南原地区は約 5ha あり、その内里山保全活動を行っているのは水田（放棄田を含む）約 0.2ha です。奥の谷地区、南原地区を合わせる約と 17ha 中里山保全活動を行っているのは約 2.4ha となります。

中野町の竹林は、2010 年より中野町の河岸段丘崖の約 0.13ha の竹林（新堂交番の背後の竹林）を自然再生、生物多様性創出と地域の憩いの場として整備を行っています。2022 年度からは市が管理することになります。



奥の谷の活動拠点（みかん小屋）

II. 他団体との協働

守る会は図2に示すように、会独自の活動に加え、外部の多くの団体と協働で進めています。

1. 行政との協働

富田林市は2002年に「富田林の自然を守る市民運動協議会（協議会）」を立ち上げました。その構成団体は、富田林の自然を守る会、竜泉里山クラブ、NPO法人里山倶楽部、嶽の会、金剛の自然環境を守り育てる会、NPO法人学びと育ち南河内ネットワークの6団体です（詳しくは「富田林の自然を守る市民運動協議会」の項参照）。

また、大阪府土木事務所所管の「石川河川公園自然ゾーン計画・運営協議会」に守る会から委員を送り議論に参加しています。

2. 地域との協働（地権者、水利組合、地域住民）

協議会が奥の谷の里山林（雑木林、人工林、竹林など）の地権者との間で覚書を交わし、守る会が中心となって下ごり、間伐、竹林管理などを実施しています。また、地域の水利組合と守る会やNICEなどとの協働で溜池の土手や水路周辺の草刈りなど実施しています。

3. 外部団体との協働

継続的に協力・協働の関係で活動を進めている外部団体は次の3団体です（「提携・協力団体」の項参照）。

(1) NICE（日本国際キャンプセンター）

守る会とNICEとの共催で国際ワークキャンプ1999年以来毎年実施しています（2020年、2021年、2022年は新型コロナウイルス感染拡大のため中止した）。また、毎月1回1泊で週末ワークキャンプを、年1～2回、大学などのグループワークキャンプ（1～2週間宿泊）などを実施し、里山保全活動を行っています。

(2) 公益社団法人 大阪自然環境保全協会

大阪自然環境保全協会の提携団体となって、当協会が行う自然環境市民大学、新・里山講座、自然環境インストラクター養成講座、カレーライスを本当に手作りするプロジェクトなどの一部を受け入れています。

(3) 大阪シニア自然カレッジ

当カレッジの講座の一部を受け入れています（竹に関する講座、春の七草についての講座など）。また、講座修了者で作る里山保全グループが里山保全作業に参加しています。

そのほかナーガ縄文楽会（縄文土器の野焼き）や近隣の幼稚園、小学校、市民団体などの里山体験行事などを受け入れています。



国際ワークキャンプ歓迎会



竹林整備チッパー作業（シニア自然カレッジ）